

事務事業事後評価表

《基本情報》

事務事業の名称 【1】	裏川水際緑地整備事業		所管課 【2】	建設管理課	
			評価者(担当者)	野中 武己	
総合計画での位置付け 【3】	基本目標(章)	①便利で快適なまちづくり			重点 施策【4】
	主要施策(節)	(4)公園・緑地等の整備			
	施策区分 (市民意識調査結果)	(1)公園・緑地の整備			<input type="checkbox"/> 該当
実施の根拠 (複数回答可) 【5】	<input type="checkbox"/> 市長公約 <input checked="" type="checkbox"/> 新市建設計画【 年度予定 : 金額 千円】				
	<input checked="" type="checkbox"/> 法令、県・市条例等【 社旗資本整備総合交付金交付要綱 】				
	<input checked="" type="checkbox"/> その他の計画【 玉名市都市再生整備計画(第2期新玉名駅・玉名温泉・高瀬地区) 】 <input type="checkbox"/> 該当なし				
事業区分 【6】	<input type="checkbox"/> ソフト事業 <input type="checkbox"/> 義務的的事业 <input checked="" type="checkbox"/> 建設・整備事業 <input type="checkbox"/> 施設の維持管理事業				
	<input type="checkbox"/> 内部管理事務 <input type="checkbox"/> 計画等の策定事務				
会計区分 【7】	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別・企業会計【			】 款 8 項 5 目 7 細目 11	

《事務事業の目的》

事務事業の実施背景(どのような問題又はニーズがあるのか) 【8】	裏川水際緑地は、昭和56年度国土庁の水際緑地都市モデル事業で整備し、昭和57年の供用開始以来、30年が経過する。そのため、緑地内にある施設の老朽化が顕著であり、利用者の利便性や安全性が低下しており、早急に緑地内施設の改修を行う必要がある。
対象(誰、何に対して) 【9】	市民(地域住民や来訪者)
意図(どのような状態にしたいのか) 【10】	老朽化している園路、パーゴラ、八つ橋等を改修し、地域住民や玉名を訪れる人々に安らぎのある景観を提供することによって、本市の一大イベントである「高瀬裏川花しょうぶまつり」における市民や来訪者の安全を確保し、観光客の増加に繋げていく。

《事務事業の概要》

事業期間 【11】	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input type="checkbox"/> 単年度繰返し <input checked="" type="checkbox"/> 期間限定複数年度 【 年度】 【 年度から】 【 H23 年度～ H26 年度まで】
事業主体 【12】	<input type="checkbox"/> 国 <input type="checkbox"/> 県 <input checked="" type="checkbox"/> 市 <input type="checkbox"/> 民間 <input type="checkbox"/> その他【
実施方法 【13】	<input type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 全部委託 <input checked="" type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 補助金等交付 <input type="checkbox"/> その他【
事務事業の具体的内容 【14】	整備概要 園路工L=250m、パーゴラ1基、八つ橋工L=139m H23 測量設計業務 H24 園路工、パーゴラ H25 園路工、八つ橋工 H26 八つ橋工
	事務事業を構成する細事業 【15】 ⇒ ① 裏川水際緑地整備事業(まち交) ② ③ ④ ⑤

《事務事業実施に係るコスト》

			H24年度決算	H25年度決算	H26年度決算	H27年度予算	全体計画	
投入コスト	事業費(千円)	国庫支出金	40 %		14,310	13,900		31,210
		県支出金	%					
		起債	95 %	11,100	24,500	19,000		57,900
		受益者負担						
		その他						
		一般財源		646	13	1,336		1,159
	【16】 小 計		11,746	38,823	34,236	0	90,269	
	[再掲]臨時・非常勤職員人件費(千円)			0	0	0		
	職人 員 の 費	職員人工数		0.60	0.10	0.40		
		職員の年間平均給与額(千円)		5,610	5,424	5,424	5,424	
【17】 小 計			3,366	542	2,170	0		
合 計			15,112	39,365	36,406	0		

《事務事業の手段と活動指標》【18】

事務事業を構成する細事業	手段(細事業の具体的内容)	活動指標	単位	H24実績	H25実績	H26実績	H27計画
① 裏川水際緑地整備事業(まち交)	パーゴラを設置する。	パーゴラ設置数	基	1	—	—	
② 裏川水際緑地整備事業(まち交)	園路を整備する。	園路整備延長	m	160	—	—	
③ 裏川水際緑地整備事業(まち交)	ハツ橋を整備する。	ハツ橋整備延長	m	—	—	70	
④							
⑤							

《事務事業の成果》【19】

成果指標(意図の数値化)	計算方法又は説明	単位	H24目標	H25目標	H26目標	H27目標
			H24実績	H25実績	H26実績	
1 パーゴラ整備率	整備済数/整備計画数(1基)×100	%	100	—	—	
			100	—	—	
2 園路等整備率	整備済延長/全体整備計画延長(389m)×100	%	41	82	100	
			41	82	100	

《事務事業の評価》

評価項目	評価の視点	評価	評価の説明
妥当性 (判定)	実施主体の妥当性【20】 市が実施すべき事業か。また、民間やNPO等他の団体では実施できない事業か。	<input type="checkbox"/> 問題あり <input type="checkbox"/> 問題なし	
	目的の妥当性【21】 税金を使って達成する目的か。また、市民ニーズの低下により役割が薄れていないか。	<input type="checkbox"/> 問題あり <input type="checkbox"/> 問題なし	
	廃止・休止の影響【22】 事業を止めた場合、受益者に不利益が生じる等の影響があるか。	<input type="checkbox"/> 影響あり <input type="checkbox"/> 影響なし	
有効性 (判定)	目標の達成度【23】 成果指標の目標値は達成できたか。	<input type="checkbox"/> 達成 <input type="checkbox"/> 未達成	
	成果向上の余地【24】 成果がもっと上がる余地はないか。	<input type="checkbox"/> 余地あり <input type="checkbox"/> 余地なし	
	上位施策への貢献度【25】 上位施策の目的達成に貢献しているか。	<input type="checkbox"/> 十分 <input type="checkbox"/> 不十分	
効率性 (判定)	コスト低減の余地【26】 コストの低減について、これ以上検討の余地はないか。	<input type="checkbox"/> 余地あり <input type="checkbox"/> 余地なし	
	民間の活用の余地【27】 民間委託など民間活力の活用について、これ以上検討の余地はないか。	<input type="checkbox"/> 余地あり <input type="checkbox"/> 余地なし	
	執行方法改善の余地【28】 事務事業の執行上、簡素化又は改善できるプロセスはないか。	<input type="checkbox"/> 余地あり <input type="checkbox"/> 余地なし	
	事業統合の余地【29】 類似する他の事務事業との統合について、これ以上検討の余地はないか。	<input type="checkbox"/> 余地あり <input type="checkbox"/> 余地なし	
公平性	受益者負担の余地【30】 受益者負担について、これ以上検討の余地はないか。また、対象、負担額等は適切か。	<input type="checkbox"/> 余地あり <input type="checkbox"/> 余地なし	

《今後の方向性と改善》

今後の方向性【31】	<input type="checkbox"/> 拡充して継続 <input type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 縮小を検討 <input type="checkbox"/> 休止・廃止を検討 <input type="checkbox"/> 細事業の効率化【 <input type="checkbox"/> 改善・見直し <input type="checkbox"/> 民間活用 <input type="checkbox"/> 他事業と統合 <input type="checkbox"/> 廃止 】
判断理由及び見直し・改善の具体的内容	平成26年度をもって終了。
昨年からの見直し・改善状況【32】	

■評価責任者記入欄■

評価責任者(課長)の所見【33】	昨年度は、園路と八つ橋の再整備を行い利用者の安全確保と利便性の向上を図った。	評価責任者 村上雅彦
------------------	--	---------------